

広域連合だより



佐賀中部
広域連合は
4市1町の
共同運営です

佐賀市、多久市、小城市、神崎市及び吉野ヶ里町の4市1町では、佐賀中部広域連合という特別地方公共団体で、広域的な行政運営に取り組んでいます。本広域連合では、介護保険・消防の業務を行っています。

介護保険のお知らせ

2~3

消防のお知らせ

4~5

広域連合議会のお知らせ

6~7

圏域内イベント情報

8

圏域内人口情報等

- 人口数 ————— 333,455(人)
- 高齢者数(65歳以上) — 101,045(人)
- 高齢化率 ————— 30.3(%)
- 介護認定者数 ————— 19,589(人)

令和7年4月末現在



この広報誌は
ベジタブルオイルインク
を使用しています。



佐賀中部広域連合

佐賀市 / 多久市 / 小城市 /
神崎市 / 吉野ヶ里町

介護保険料の減免制度について

災害や収入の減少などの特別な事情で介護保険料の納付が困難な場合には減免制度をご利用ください。

●災害で損害を受けられた方

・火災や風水害などによる損害(広域連合が定める一定以上の損害)を受けた場合

●収入が大きく減少した方

次の理由で、世帯の合計所得が前年の10分の3以上減少し、かつ、前年の世帯の合計所得が1千万円以下の場合

- ・世帯の主たる生計維持者が死亡、心身に重大な障害、長期入院(1ヶ月以上)など
- ・事業又は業務の休廃止、事業の大きな損失、失業(定年退職や自己都合退職等は除く)など
- ・干ばつ、冷害、凍霜害などによる農作物の不作、不漁など

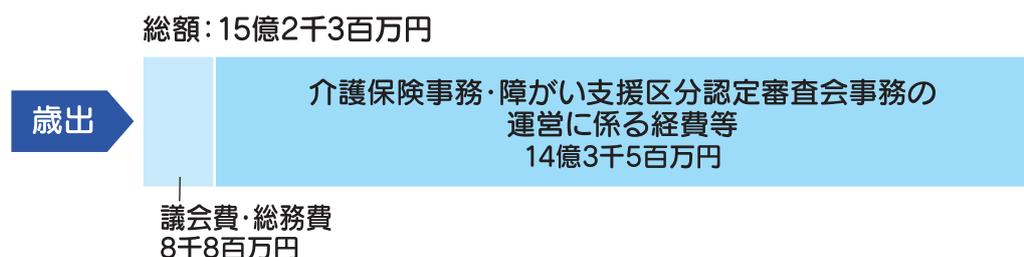
●生活が困窮されている方

・所得段階が第2段階及び第3段階の方で、住民税課税者の扶養に入っていないこと、かつ、世帯の収入や預貯金などの状況で生活困窮と認められる場合

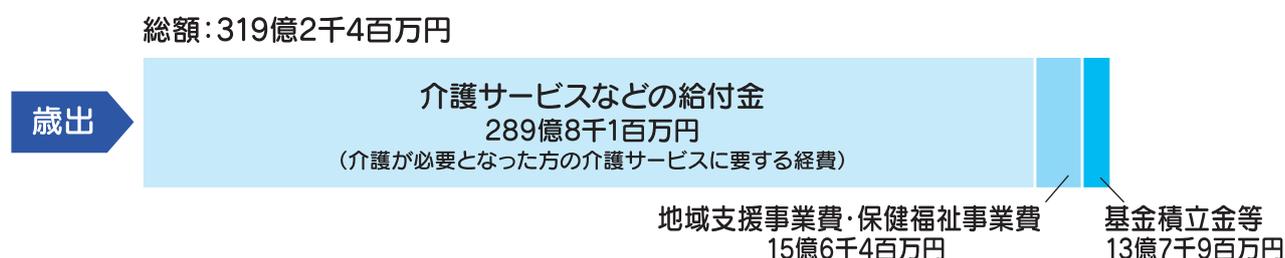
【問い合わせ先】業務課 賦課収納係 TEL 0952-40-1135

令和6年度 決算 (一般会計、介護保険特別会計)

【一般会計決算】



【介護保険特別会計決算】



介護用品(紙おむつ、リハビリパンツ、尿取りパッド等)の支給について(ご案内)

失禁等のため常時おむつ等を使用することが必要な、自宅にお住いの高齢者に対して、一ヶ月あたり7,650円、年間91,800円を上限として、紙おむつなどの給付を行う事業を実施しております。

支給出来る方には、以下のとおり要件がありますが、該当する場合は、お住まいの市町の高齢者福祉に関する部署までお問い合わせください。



1 支給要件 (以下の全てに当てはまる方)

- (1) 佐賀中部広域連合域内に住民票がある方
- (2) 65歳以上の方
- (3) 要介護認定において、要介護3、4又は5と判定された方
- (4) 住民税非課税世帯の方
- (5) 生活保護受給者でない方
- (6) 入院または施設などに入所しておらず、ご自宅で介護を受けている方

2 問い合わせ先

佐賀市: 佐賀市高齢福祉課 長寿推進係(0952-40-7253)

多久市: 多久市高齢・障害者支援課 高齢者支援係(0952-75-6033)

小城市: 小城市高齢障がい支援課(0952-37-6108)

神埼市: 神埼市健康長寿課 地域支援係(0952-51-1234)

吉野ヶ里町: 吉野ヶ里町福祉課福祉係(0952-37-0343)



なお、詳細については、佐賀中部広域連合のホームページにも掲載しております。

介護保険サービスをご利用中の皆さまへ

7月中旬に新しい負担割合証をお送りします 届いたら、ケアマネジャー等へご提示ください

介護保険の負担割合証は、要介護(要支援)認定等を受けている方へお送りしています。有効期限は毎年8月1日に更新しますので、新しいものを7月中旬にお送りします。

介護保険サービスをご利用中の方は、8月以降もサービスを利用していただくために、ケアマネジャーや地域包括支援センター(おたっしや本舗)職員、サービス事業者等へ、ご提示ください。



介護保険負担割合証	
交付年月日	
被 保 険 者	番 号
	住 所
	フリガナ
	氏 名
	生年月日
利用 者 負 担 の 割 合	適 用 期 間
	割 開始年月日 終了年月日
	割 開始年月日 終了年月日
保 険 者 番 号 並 び に 保 険 者 の 名 称 及 び	<input type="text"/>

119番映像通報システム「Live119」の運用を開始しました

「あなたの映像が命を守る一歩に」

佐賀広域消防局では6月1日(日)からスマートフォンでの119番映像通報システム(Live119)の運用を開始いたしました。この「Live119」を使用することで、音声のみの通報では伝えることが難しい傷病、また火災や事故の状況を指令センターと通報者のスマートフォンを繋ぐことにより、リアルタイムな映像で伝えることが可能となります。

- ◆火災現場の映像
 - ▶ 映像で火災の場所や規模を共有することで、消防隊の迅速な派遣と対応が可能に。
- ◆病气やけが人がいる場合の映像
 - ▶ けがの様子や傷病者の状態を伝えることで、救急隊員が必要な医療機材を準備して迅速に現場へ到着。また必要に応じて指令センター員が通報者に対し応急手当の方法をお伝えする。

〈住民の皆様へお願い〉

119番通報の際に通報者の安全が確保されており、指令センター員が通報内容から必要と判断した場合、映像提供について通報者へ依頼しますので、住民の皆様におかれましては、映像提供へのご協力をよろしくお願いいたします。

なお、映像送信等にかかる通信料は、通報者のご負担となりますので、ご了承ください。

「Live119」について

詳しくは
こちらから
ご覧ください。



【問い合わせ先】 佐賀広域消防局 情報指令課 消防局代表:TEL 0952-30-0111

マイナ救急まもなく始まります！

佐賀広域消防局では、マイナンバーカードを活用した救急業務を試験的に運用します。

マイナ救急とは？

救急車を呼んだ際に、マイナ保険証(保険証を登録したマイナンバーカード)があれば、病歴、お薬、かかりつけ医などを正確に伝えられ、より適切な処置が受けられることです。

下の二次元コードを読み込むと説明動画のリンク先があります。



佐賀広域消防局ホームページ



傷病者の負担軽減
(病歴など正確に伝わります)



適切な応急処置
円滑な救急搬送



病院

開始時期については佐賀広域消防局ホームページなどでお知らせします

【問い合わせ先】 佐賀広域消防局 警防課 TEL 0952-33-6761

令和6年度 消防特別会計決算

【消防特別会計決算】 …佐賀広域消防局の事務、組織運営に係る経費

総額:54億5千4百万円

線入金・繰越金ほか
3億2百万円
広域連合債
1億4千4百万円

歳入

構成市町負担金
50億8百万円

総額:53億4千3百万円

公債費

5億1千2百万円

歳出

消防費
48億3千1百万円

※1.広域連合債
消防庁舎及び消防自動車等の整備に係る借入金(地方債)です。

※2.消防費
消防職員の人件費、消防庁舎及び消防自動車等の維持管理に要する費用など、佐賀広域消防局の運営に係る経費です。

令和7年度佐賀中部広域連合消防職員採用試験日程

- 受付期間 7月7日(月)～7月25日(金) ※電子申請で受け付けます。
- 第一次試験 8月1日(金)～8月22日(金) ※テストセンター方式で実施します。

※テストセンター方式とは、全国の試験会場でコンピューターを使用し、受験者が希望する会場・日時で受験できるテスト方式です。会場は全国47都道府県に約350か所あります。

試験区分	受験資格
消防A	平成9年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた人
消防B	平成16年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた人
	平成9年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた人で、救急救命士の免許を有する人

※平成9年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた人で、救急救命士の免許を有する人は消防Aでの受験も可能です。詳細はホームページ掲載の「試験案内」でご確認ください。

《試験案内について》

- ◆佐賀広域消防局のホームページ(<https://www.chubu.saga.saga.jp/shobo.html>)から確認できます。 ※ダウンロード可能
- ◆佐賀広域消防局総務課(4階)にも設置しています。
- ◆試験案内を郵送にて請求する場合



封筒の表に「採用試験案内請求」と朱書きし、140円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(定形外角形2号A4サイズが入る大きさ)を必ず同封のうえ、佐賀広域消防局総務課人事係に請求してください。

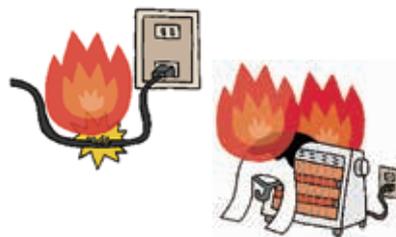
【問い合わせ先】 〒849-0919 佐賀市兵庫北三丁目5番1号
佐賀広域消防局 総務課人事係 TEL 0952-30-0111 FAX 0952-31-2119

STOP!通電火災 ～地震の後に潜む危険～

停電復旧時の火災(通電火災)に要注意!

対策には**感震ブレーカー**が効果的です。

『感震ブレーカー』は地震発生時に設定値以上の揺れを感知したときにブレーカーやコンセントなどの電気を自動的に止める器具です。感震ブレーカーの設置は、不在時やブレーカーを切って避難する余裕がない場合に電気火災を防止する有効な手段です。



【問い合わせ先】 佐賀広域消防局 予防課 TEL 0952-33-6765

体験して学ぼう!

防災学習広場

防災学習広場は、防災について学び、消防の取り組みや地元佐賀を見つめ直すことで、これまで気づかなかった消防の役割や署員の働き、さらには地域に潜む危険を知り、防災力を養うことを目的とした施設です。

・場所

佐賀広域消防局庁舎1階

・開館時間

9:00～17:00(体験コーナーは9:30～16:00)

体験コーナーの利用については、予約制です。

体験コーナー以外であれば、自由に利用できます。

・休館日

毎週土曜日及び国民の祝日(8月のみ土曜日も閉館)

年末年始(12月29日～1月3日)

※変更する場合は、佐賀広域消防局のホームページでお知らせします。

・利用料 無料



防災学習広場イメージキャラクター「ほうさぎ」

体験コーナー利用時間

① 9:30～

② 10:45～

③ 13:30～

④ 14:45～

※体験については、約1時間

※体験したら
プレゼントもらえるヨ!!

【問い合わせ先】 佐賀広域消防局 佐賀消防署 予防指導課
TEL 0952-33-6773
✉ bousaihiroba@chubu.saga.saga.jp

佐賀中部広域連合議会 令和7年2月定例会

2月定例会は、2月7日に開会し、13日に閉会しました。令和7年度の当初予算案は、一般会計16億6,292万円(前年度比5.5%の増)、介護保険特別会計324億3,582万円(前年度比0.6%の減)、消防特別会計55億3,997万円(前年度比5.3%の増)で、審議の結果すべて可決しました。

また、令和6年度の補正予算案、一般会計3,132万円の減額補正、介護保険特別会計9億7,572万円の減額補正、消防特別会計2,209万円の増額補

正についても審議の結果全て可決しました。

条例議案については、佐賀中部広域連合職員の分限に関する条例及び佐賀中部広域連合個人情報の保護に関する法律施行条例の一部を改正する条例、佐賀中部広域連合職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例、またその他議員提案の条例改正案など全ての議案を可決、承認しました。

一般質問は2名の議員が行いました。

一般質問



諸泉 定次
(小城市)

- 1 消防局の組織体制について
 - (1) 自然災害が多発する中、現在の車両、職員、消防庁舎の配置の計画とその見直しは
 - (2) 「広域消防運営計画」の運用は
 - (3) 消防署所の適正配置とは
 - (4) 佐賀消防署への中央出張所の統合による効果は
 - (5) 今後の西分署の在り方は
- 2 女性消防士の採用計画について
 - (1) 女性消防士の採用・任用の状況は
 - (2) 女性消防士を増やしていくための取組みは
- 3 60歳以上の職員の活躍の場について
 - (1) 60歳以上の職員の現場における活動は
 - (2) 各自治体防災課等への派遣制度に関する国・県への要望は
- 4 認知症に関しての構成市町と連携した取り組みは
- 5 訪問介護の報酬単価が下がったことによる現状と対応は
- 6 ケアマネジャーの現状とケアプランの質の向上について



山下 明子
(佐賀市)

- 1 訪問介護事業の介護報酬引き下げの影響と対応は(令和6年7月議会の続き)
- 2 介護保険料の負担軽減を
- 3 大規模災害に備えた広域連合の介護体制の確保のとりくみは

介護・広域委員会視察研修報告 【日程】令和6年11月6日(水)～8日(金)

◎福井県敦賀市

敦賀市では総人口が減少している一方で、65歳以上の高齢者数が増加し、高齢化率は平成12年の18.4%から令和6年度には30%に達すると見込まれており、介護が必要な人も2.8倍に増加し、その中でも最も多い要因が認知症であることが指摘されている。市は「認知症ほっとけんまち敦賀」というスローガンのもと、認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活できるように、認知症の普及啓発や早期発見に取り組んでおり、具体的な施策には、認知症対策に関する地域資源マップの作成やシンボルマークの



公募、認知症ほっとけんまちハンドブックの作成と全戸配布(年2回)などの取り組みをしていた。また、小中学校を対象とした認知症サポーター養成講座の開催も行っており、2017年度には受講した小中学生を対象とした「小中学生の認知症サポート作文コンテスト」を実施し、最優秀賞を受賞した作品を原作とする映画「やさしくの意味 ―おばあちゃんは認知症だった―」が制作されるなど、地域全体での認知症予防と理解促進を目指していた。

◎石川県金沢市

令和6年能登半島地震では、金沢市でも多くの避難者が出て、避難所には約1万名が身を寄せており、要介護者の把握が困難な状況だった。そうした状況下において介護保険料や施設利用料の減免が行われ、情報が錯綜する中においても弾力的に対応をされていた。また、要介護認定事務は被害の影響を受けた能登地方の業務も代行されており、広域で対応されていたのは本連合会においても参考になる事例であった。

消防委員会視察研修報告 【日程】令和6年10月23日(水)～25日(金)

◎金沢市消防局

令和6年1月1日に発生した能登半島地震における被害状況及び石川県内の消防本部や緊急消防援助隊の対応状況等について研修を行った。この地震による人的被害は、災害関連死を含め死者412人、行方不明者2人となっている。(消防庁情報 視察時点)金沢消防局では、発災直後から過去最大規模の消防隊を出動させて対応するとともに、石川県の代表消防本部として県内消防本部の活動調整や全国の緊急消防援助隊の受け入れに尽力されていた。金沢市消防局が今回の課題として挙げている「大規模・広域災害における受援体制の確保」「通信手段の確保」「被災地進出における陸路以外の手段の確保」については、本広域連合にも該当する事項であり金沢市の対応を参考にして、今後の大規模災害に向けた対策を考えていかなければならない。

◎総務省消防庁

近年、マイナンバーカードは様々な行政サービスで活用されており医療分野においても利用が進んでい

る。今回、マイナンバーカードを活用した救急業務の現状について、消防庁の取り組みを確認し、その効果や課題を把握するための研修を行った。現場でのカードリーダーによる情報取得は、従来の聞き取りによる確認が困難な場合に有効とされている。緊急度の高い患者においては特に有効で、救命率の向上に寄与できるものと考えられる。しかし、すべての住民がマイナンバーカードを所持しているわけではないので、カードを活用できる場面が限られている現状では、各自自治体の普及活動の強化が求められている。



〈編集責任〉佐賀中部広域連合議会広報特別委員会

委員長：中島妙子(佐賀市)／副委員長：稲葉嵩広(佐賀市)／委員：坂口絹代(多久市)／委員：古川輝英(吉野ヶ里町)



〈佐賀市〉第40回 富士町古湯映画祭

日程 令和7年 9月20日(土)～21日(日)

場所 佐賀市立富士公民館(フォレスト富士)

コメント 古湯・熊の川温泉で有名な佐賀市富士町で開催されるアットホームな映画祭。監督や俳優の方をゲストに迎え、映画の裏話などを直接聞くことができるトークショーやパーティーも魅力です。今回は新市誕生20周年記念としての特別上映も予定しています。

お問合せ 富士町古湯映画祭実行委員会(佐賀市富士支所内) TEL:0952-58-2111



〈多久市〉多久山笠

日程 令和7年 8月15日(金)～8月16日(土)

場所 多久駅周辺

コメント 半世紀以上続く多久の夏まつりです。笛や太鼓の音色を響かせながら、人形山車や提灯山車が多久駅周辺を練り歩きます。まつりの最終日16日にはフィナーレを飾る花火も打ち上げられます。

お問合せ (一社)たく21

TEL:0952-20-2203



〈小城市〉おぎアマチュア音楽祭

日程 令和7年 9月28日(日)

場所 小城公園

コメント おぎアマチュア音楽祭は小城公園で毎年行われる恒例のイベントです。様々なバンドによるステージでの演奏が行われるほか、豪華景品があたる抽選会が行われ、毎年数多くの来場者が会場に訪れます。

お問合せ おぎアマチュア音楽祭実行委員会
(小城商工会議所内)

TEL:0952-73-4111



〈神埼市〉城原川ハンギーまつり

日程 令和7年 8月2日(土)

場所 城原川周辺(千代田支所付近)

コメント 大きなタライ(ハンギー)に乗って漕いでゴールを目指すウォーターイベント!事前予約のハンギー競漕のほか、夜はステージイベントや打ち上げ花火もあります♪

お問合せ 城原川ハンギーまつり実行委員会

TEL:0952-44-2198



〈吉野ヶ里町〉吉野ヶ里夢ロマン軽トラ市

日程 毎月第1日曜日に開催

[7/6][8/3][9/7][10/5][11/2][12/7] AM8:00～AM11:30

場所 吉野ヶ里歴史公園東口駐車場

コメント 約100店舗が出店し、新鮮な野菜や果物、海産物、工芸品等、地元ならではの自慢の品物を販売!軽食も多数出店しています。日曜日の朝は軽トラ市に出かけませんか♪

お問合せ 吉野ヶ里町商工観光課商工観光係

TEL:0952-37-0350

